

単元名 ボール運動「ベースボール型」 ～ ティーボール ～

1 運動の特性

(1) 一般的特性

○2つのチームが攻撃と守備を交替し、ボールを打ったり捕ったりして得点を競い合うことが楽しい運動である。

(2) 児童から見た特性

○経験によって技能差も大きいですが、ルールや作戦を工夫しボールを捕ってアウトにしたり、ボールを打って得点したりして楽しめる運動である。

2 単元目標

(1) 関心・意欲・態度

○運動に進んで取り組み、ルールやマナーを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。

(2) 思考・判断

○ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができる。

(3) 運動の技能

○止まったボールや易しく投げられたボールを打ったり走塁したりすることができる。また、攻撃を阻止するためにボールを捕球したり送球したりすることができる。

○状況に応じたバッティングや走塁、捕球や送球の技能を身に付けてゲームをすることができる。

3 評価規準

観点	ア 関心・意欲・態度	イ 思考・判断	ウ 運動の技能
学具 習体 活の 動評 に価 お規 け準 る	①進んで練習やゲームに取り組みようとする。 ②ルールやマナーを守り、審判の判定に従いながらゲームを楽しもうとする。 ③場や用具などの安全性を確かめようとする。	①自分のチームに合ったルールを選んだり、考えたりしている。 ②作戦を成功させるために練習を選んだり、考えたりしている。	①止まったボールや易しく投げられたボールをフェアグラウンド内に打つことができる。 ②打球方向に移動して捕球し、送球することができる。 ③状況に応じたバッティングや走塁、捕球や送球をすることができる。

4 指導計画と評価

	1	2	3	4	5	6	7	8
10	○学習の進め方を知る。 ○ルールやマナー学習カードの使い方を知る。 ○試しのゲームをする。	【全体練習】 ・バッティング ・捕る・投げる	【チーム練習】 ・キャッチボール ・バッティング練習			【チーム練習】 ・バッティング練習 ・守備練習		
20			〈ねらい1〉 ○ゲームの仕方を知り、簡単なルールでゲームを楽しむ。 (総あたり戦)			〈ねらい2〉 ○対戦相手を選び、ルールや作戦を工夫してゲームを楽しむ。 (対抗戦)		
30								
40						まとめ		
評価	ア①	ウ①②	イ①	ウ①②	ア②	ア③	イ②	ウ③

5 指導の工夫

(1) 学習過程の工夫

○はじめに1時間、全体で基礎練習を行い、基礎感覚作りをするとともに、練習方法を提示する。

○毎時間のはじめ、技能や作戦に基付いた動きが身に付くような運動を取り入れる。

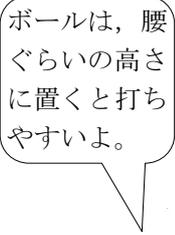
○ねらい2の対抗戦では、チーム練習やねらい1で身に付けた技能をゲームで活用できるようにする。

(2) ルール・場の工夫

○扱いやすいボールを選ばせたり、ルールを工夫したりすることで、運動の楽しさ等に触れることができるようにする。

5 年
No.17

- 1 単元名 ティーボール
- 2 目標 学習の進め方をつかむことができる。
- 3 展開 (1/8)

時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
	学習の流れをつかむこと		単元計画表
10分	<p>1 学習の進め方をつかむ。</p> <p>〈1時間の流れ〉ねらい1</p> <p>①チームで基礎練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチボールをする。 ・バッティング練習。 <p>(各チームで考えていく)</p> <p>②チームのめあて、自分のめあての確認。</p> <p>③ゲームの進め方とルールの確認。</p> <p>④ゲームをする。</p> <p>第一試合⇒反省・練習⇒第二試合⇒反省</p> <p>⑤全体で振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の中で、困ったことや自分たちが活動したルールや場、良かった所を発表し合う。 <p>〈1時間の流れ〉ねらい2</p> <p>①チームで基礎練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バッティング練習。守備練習。 <p>(各チームで考えていく)</p> <p>②チームのめあて、自分のめあての確認。</p> <p>③ゲームの進め方とルールの確認。</p> <p>④ゲームをする。</p> <p>第一試合⇒反省・練習⇒第二試合⇒反省</p> <p>⑤全体で振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の中で、困ったことや自分たちが活動したルールや作戦、良かった所を発表し合う。 	<p>○プリントで学習の流れを確認していく。</p> <p>ねらい1では、ゲームの仕方を知り、簡単なルールでゲームを楽しもう。</p> <p>○チーム練習では、ボールの投げ方や捕り方、ボールを打つポイント等の基礎練習をチームで進めていくことを確認する。</p> <p>○前半の動き、作戦を反省し、後半に生かす。</p> <p>○チームでルールや場等を反省し、次の時間につなげることが大切であるというを確認する。</p> <p>ねらい2では、ねらい1で学習してきたことを生かし、ルールや作戦を工夫してゲームをしていこう。</p> <p>◇学習の進め方をわかろうとしている。</p>	<p>学習カード</p> 
30	<p>2 試しのゲームをする。</p> <p>〈ティーのセット〉</p>  <p>ティーの高さを調節して</p>  <p>ティーの高さはこれくらいね</p> <p>ティーを自分の腰の高さに合わせる</p>  <p>ボールは、腰ぐらいの高さに置くと打ちやすいよ。</p>  <p>いろいろなボールを使ってみよう。</p>		ビブス バット ティー ボール ベース
5	<p>3 本時のまとめをする。</p> <p>4 後片付けをする。</p>		

5 年
No.18

1 単元名 ティーボール

2 目標 投げる, 捕る, 打つ等のポイントを意識し学習への見通しを持つことができる。

3 展開 (2/8)

時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
<p>3分</p> <p>5</p> <p>30</p> <p>7</p>	<p style="text-align: center;">練習方法や投げる, 捕る, 打つポイントを確認すること</p> <p>1 協力して, 用具やコートの準備をする。</p> <p>2 学習の活動と内容を確認する。</p> <p>3 全体で基礎練習をする。 (キャッチボール)</p> <p>○投げる ・アンダー, トス ・サイド</p>   <p>・オーバー</p>  <p>○捕球する ・ゴロ ・ライナー ・フライ</p> <p>(ティーバッティング)</p>    <p>ティーを自分の足の高さに合わせる</p> <p>4 全体で練習方法やポイントの確認をする。</p> <p>5 後片付けをする。</p>	<p>○進んで取り組んでいたたり, 友達と協力して取り組んだりしている児童を称賛する。</p> <p>○練習方法や投げる・捕る・打つポイントを確認することで, これからの活動への見通しを持たせる。</p> <p>投げる相手に足を向けて投げるといいよ。</p>  <p>○いろいろな投げ方を体験させていく中で, 単元を通してオーバーハンドで投げることのよさに気付かせていく。</p> <p>ボールの正面に体を移動すると捕球しやすいよ。</p>  <p>足の位置に注意したり, ティーの位置を自分が打ちやすい高さに移したりするといいよ。</p>  <p>◇止まったボールや易しく投げられたボールをフェアグラウンド内に打つことができる。</p> <p>◇打球方向に移動して捕球し, 送球することができる。</p> <p>○良い動きをしている児童を称賛する。</p> <p>○練習方法や技能のポイントを確認し, 活動への見通しを持たせるとともに, チームで励まし合ったり教え合ったりすることが大切であるということを意識させる。</p> <p>○協力して素早く片付けるように声をかける。</p>	<p>学習カード</p> <p>ビブス バット ティー ボール ベース</p>

5 年
No.19~21

1 単元名 ティーボール

2 目標 技能を高め、ルールを理解しゲームを楽しむことができる。

3 展開 (3・4・5/8)

時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
3分	<p>1 協力して、用具の準備をする。</p> <p>2 チームごとに基礎練習をする。</p> <p>○キャッチボール</p> <p>○ティーバッティング</p>	<p>○進んで取り組んでいたり、友達と協力して取り組んだりしている児童を称賛する。</p> <p>○ボールの投げ方、捕球の仕方、打ち方等、助言を積極的に行う。</p>	学習カード
7	<p>3 チームごとのめあてを確認する。</p> <p>ねらい1 ゲームの仕方を知り、簡単なルールでゲームを楽しむ</p> <p>4 ゲームの進め方とルールを確認する。(はじめのルールの例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1チーム8~9人 ・三振なし ・三角ベースコート(ダイヤモンド) ・全員打ち終わったらチェンジ ・盗塁、リードなし ・2~3イニング 	<p>○いろいろな柔らかいボールを自由に選べるようにする。</p> <p>審判やアウトの場合についてやチームの役割(守備位置や打順)についても確認しよう。</p>	ビブス バット ティーボール ベース 得点板
28	<p>5 ゲーム1をする。</p> <p>6 チームで反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム1の反省とゲーム2に向けてルールを工夫したり、練習したりする。 <p>7 ゲーム2をする。</p>	<p>○ゲーム1の反省(ルール、問題点等)をし、ゲーム2に生かすように助言する。</p> <p>ゲームをしていく中でルールを覚えていこう。また、友達に積極的に教えてあげよう。</p>	
7	<p>8 相手チームと反省をする。</p> <p>Aさんのバッティング良かったね。</p> <p>今度は、こんなルールでやりたいな</p>	<p>◇ルールやマナーを守り、審判の判定に従いながらゲームを楽しもうとする。</p> <p>◇自分のチームに合ったルールを選んだり、考えたりしている。</p> <p>◇止まったボールや易しく投げられたボールをフェアグラウンド内に打つことができる。</p> <p>◇打球方向に移動して捕球し、送球することができる。</p> <p>○話し合いの観点として『ルール』『問題点』『友達の良かった所』を提示し、話し合いをさせる。</p>	
	<p>9 全体で学習のまとめをする。</p> <p>Bチームの応援はやる気がするね</p> <p>10 後片付けをする。</p>	<p>○チームで話し合ったことを取り上げ、次の時間へ生かす。</p> <p>○協力して素早く片付けるように声をかける。</p>	

5 年
No.22～24

1 単元名 ティーボール

2 目標 技能を高め、ルールを理解しゲームを楽しむことができる。

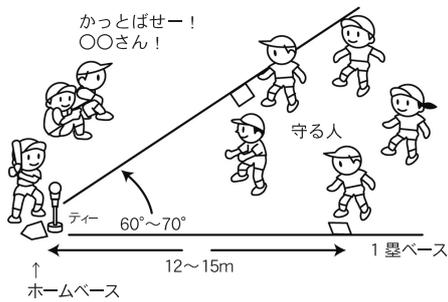
3 展開 (6・7・8/8)

時配	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	用具・資料
3分 7	<p style="text-align: center;">ルールや作戦を工夫してゲームを楽しむこと</p> <p>1 協力して、用具の準備をする。 2 チームごとに基礎練習をする。 ○守備練習 ○バッティング練習 3 チームごとのめあてを確認する。</p>	<p>○進んで取り組んでいたり、友達と協力して取り組んだりしている児童を称賛する。 ○ボールの投げ方、捕球の仕方、打ち方等、助言を積極的に行う。</p>	学習カード
	<p style="text-align: center;">ねらい2 対戦相手を選び、ルールや作戦を工夫してゲームを楽しむ</p> <p>4 ゲームの進め方とルールを確認する。(ルールの例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤモンドコート ・3アウトチェンジ ・ファール3回でアウト ・5イニングで1試合 </div> <p>5 ゲーム1をする。(作戦の例) ○攻撃</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>人のいないところをねらおう。味方が打ったら、次の塁へ素早く走ろう。</p>  </div> <p>6 チームで反省をする。 ・ゲーム1の反省とゲーム2に向けてルールを工夫したり、練習したりする。 (Aチームのめあて)</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>人のいないところをねらって打つ。</p> </div> ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; flex-grow: 1;"> <p>ねらったところへ打てるように、立つ位置やティーの位置を変えて練習する。</p> </div> </div> <p>7 ゲーム2をする。 8 相手チームと反省をする。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 5px 0;">  </div> <p>9 全体で学習のまとめをする。 10 後片付けをする。 11 8時間目の最後に学習のまとめをする。</p>	<p>○いろいろな柔らかいボールを自由に選べるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">  <p>ルールはあまり複雑にしないようにしよう。</p> </div> <p>○ルールでわかりにくいものがあつたときは必要に応じて個別に支援する。 ◇進んで練習やゲームに取り組もうとする。 ○守備</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>打者によって守る位置を変えよう。送球を素早く、正確にしよう。</p> </div> <p>◇作戦を成功させるために練習を選んだり、考えたりしている。 ○ゲーム1の反省(ルール、問題点、作戦等)をし、ゲーム2に生かすように助言する。(やってみること)</p> <p>◇状況に応じたバッティングや走塁、捕球や送球をすることができる。 ○話し合いの観点として『ルール』『問題点』『友達の良かった所』を提示し、話し合いをさせる。 ○チームで話し合ったことを取り上げ、次の時間へ生かす。 ○協力して素早く片付けるように声をかける。 ○単元を通して学習を振り返ることで自己評価をさせる。</p>	

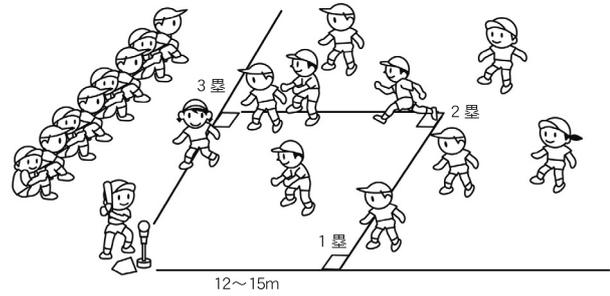
6 補助資料

(1) 場の設定

○三角ベース



○ダイヤモンド



* コートの広さ、ベース間の距離は、チームの状況（児童の実態）に応じて適切に設定していく。

(2) バッティングティーの工夫（自作する場合）

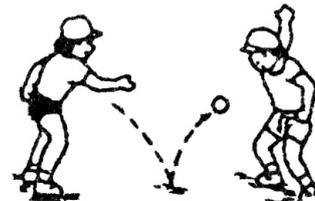


(3) ルールの工夫

① 攻撃面で打てないことを解消するための工夫

☆ 打つことの苦手な児童に対しては、下の3つの中から選択させる。

- ・ ティーにボールをのせて打つ。
- ・ 自分の投げ上げたボールを打つ。
- ・ 味方投手が投げたボールを打つ。



☆ 打つ用具の選択

- ・ プラスチックバット
- ・ ラケット
- ・ 素手

② 守備面で上手に捕球できないことを解消するための工夫

☆ 女子は、ワンバウンドで捕球してもアウト。

☆ 女子はフライを直接体に触れさせればアウト。

③ ボールに当たると痛くて怖いという児童のために

☆ 柔らかさの違う、大きさの違ういくつかのボールを用意し、選択させる。

④ コートの大きさ（場）の工夫

☆ 塁間やホームランラインを打球の飛距離や投力、児童の実態を考慮して設ける。

☆ 最初は三角ベース（角度を変えて）も考えられる。また、次打者が待機する場所やベンチの設置など、安全面に配慮してコートを作成することも大切である。

(4) 作戦 (めあて) の例

〈攻撃〉

- 人のいないところをねらおう。
- 味方が打ったら、次の塁へ素早く走ろう。

〈守備〉

- 打者によって守る位置を変えよう。
- 送球を素早く、正確にしよう。

具体例

〈Aさんのチームのめあて〉

- 人のいないところをねらって打つ。



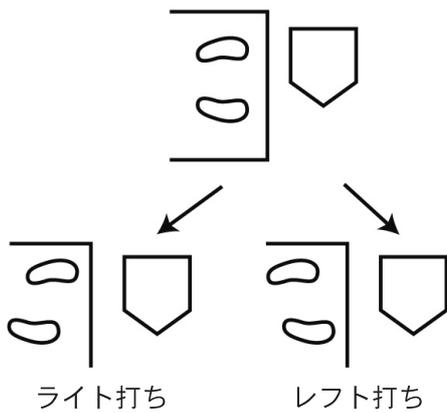
やってみること

ねらったところに打てるように、立つ位置やティーの位置を変えて練習してみよう。

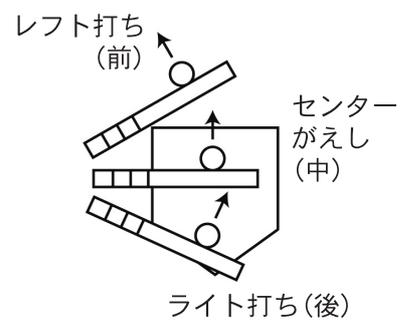


- ・立つ位置を変える。
- ・ボールを早めにとらえたり、遅めにとらえたりしてねらいをつける。
(ティーの位置を変える)

〈足の位置〉



〈ティーの位置〉



7 準備カードの例

テニスボール学習ノート		チーム名					
ならい ()月()日()第()校時		ソフトボール学習の()時間日					
チームのめあて		ルール					
作戦		練習					
ゲーム1	氏名	1回	2回	3回	守備位置	結果 勝ち 自分のチーム	引き分け 相手のチーム
対戦相手					b	<input type="checkbox"/> 対 <input type="checkbox"/>	反省・感想
チーム					1-1塁打 2-2塁打 3-3塁打 7-アウト		
ゲーム2	氏名	1回	2回	3回	守備位置	結果 勝ち 自分のチーム	引き分け 相手のチーム
対戦相手					b	<input type="checkbox"/> 対 <input type="checkbox"/>	反省・感想
チーム					1-1塁打 2-2塁打 3-3塁打 7-アウト		
①	チームは強かったです。	5	4	3	2	1	良かったところ
②	練習の進み具合は。	5	4	3	2	1	
③	チームの練習内容は。	5	4	3	2	1	
④	試合中に感じたことは。	5	4	3	2	1	
⑤	試合中に感じたことは。	5	4	3	2	1	直したいところ
反省	チームは()勝()敗()引き分け 5-4()対() 4-3()対() 3-2() 2-1()対() 1-0()対()						

テニスボール学習ノート		チーム名					
ならい2 ()月()日()第()校時		ソフトボール学習の()時間日					
チームのめあて		ルール					
作戦		練習					
ゲーム1	氏名	1回	2回	3回	守備位置	結果 勝ち 自分のチーム	引き分け 相手のチーム
対戦相手					/	<input type="checkbox"/> 対 <input type="checkbox"/>	反省
チーム					1-1塁打 2-2塁打 3-3塁打 7-アウト		
ゲーム2	氏名	1回	2回	3回	守備位置	結果 勝ち 自分のチーム	引き分け 相手のチーム
対戦相手					b	<input type="checkbox"/> 対 <input type="checkbox"/>	反省
チーム					1-1塁打 2-2塁打 3-3塁打 7-アウト		
①	チームは強かったです。	5	4	3	2	1	良かったところ
②	練習の進み具合は。	5	4	3	2	1	
③	チームの練習内容は。	5	4	3	2	1	
④	試合中に感じたことは。	5	4	3	2	1	
⑤	試合中に感じたことは。	5	4	3	2	1	直したいところ
反省	チームは()勝()敗()引き分け 5-4()対() 4-3()対() 3-2() 2-1()対() 1-0()対()						